

2012-B					
拠出金・基金の名称:		国連人間の安全保障基金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 国連事務局人道問題調整部 (OCHA)					
【所管官庁担当局課・室名】: 国際協力局地球規模課題総括課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 目的: 現在の国際社会が直面する貧困・環境破壊・紛争・地雷・難民問題・麻薬・感染症等の諸問題に効果的に対処するために多様な脅威に取り組む国連関係国際機関が実施するプロジェクトを支援することで、それら機関の活動の中に人間の安全保障の考え方を反映させ、実際に人間の生存・生活・尊厳を確保していくこと。 用途: 上記目的を達成するプロジェクトの支援に用いる。2012年8月までに201件のプロジェクトに対して約3億8,113万ドルを支援。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率 (%)
平成24年度	811,074	10,013	-	1米ドル = 81円	100
平成23年度	918,741	10,323	-	1米ドル = 89円	100
平成22年度	1,237,719	13,167	-	1米ドル = 94円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 意義: 本基金は、国連関係機関向けの支援スキームの中で、我が国が外交の柱と位置付けている人間の安全保障を一つの支援スキームとして体现する唯一の基金である。 成果: 本基金を参考に他の支援スキームが同様のプロジェクトの実施を決めるなど、本基金を通じた支援をモデルとする事例(リベリア、エルサルバドルの案件等)も見られるようになり、同概念の普及・実現に貢献している。また、2013年に実施された外部評価では、本基金は、複数の国際機関が協働する開発効果の高いプロジェクトを効果的に支援しており、他の開発プロジェクトの模範になると結論づけられた。					